

# ファシリテーター養成研修

- ◇ねらい
- ・会議や住民との協働作業（ワークショップ）におけるファシリテーター（促進役・解決支援者）の役割と重要性について理解する。
  - ・会議や住民との協働作業（ワークショップ）における議論や問題解決の場面においてファシリテーターに必要なスキルを習得する。

- ◇特徴
- 講義及び実習により、会議や住民との協働作業（ワークショップ）において必要とされるファシリテーターのスキルを習得することができます。

- ◇対象者
- ファシリテーターの基礎知識・スキルを必要とする職員  
1回：30名程度

- ・ファシリテーションスキルのレベルアップを図りたい方
- ・多数の関係者を含む会議の運営に難しさを感じている方

- ◇実施期間
- 令和8年9月1日（火）・9月2日（水）

- ◇会場
- 新潟県自治会館本館 201会議室（2階）

◇科目及び時間等

科目	時間	目標・内容・期待効果
ファシリテーターとは	5.5	講義・演習を通して、ファシリテーターの役割と考え方、具体的なスキルを学ぶ。
演習	5.5	演習を通して、スキルの有効性を体験から学ぶ。また、参加者間で現場への活かし方を学び合い、理解を深める。
まとめ	0.5	全体を振り返り、疑問点を解消すると共に、ファシリテーターに必要なスキルとマインドを確認する。
合計	11.5	

◇研修日程

9:30 9:45 10:00			12:30 13:30			16:00 16:30		
1日目	受付	開講	ファシリテーターとは			ファシリテーターとは		
2日目	演習					演習	まとめ	閉講

- ◇携行品
- 筆記用具、職場で使用している名札

- ◇講師
- （有）F&C ヨシザキ 代表取締役 吉崎 利生 氏

※「ファシリテーター」とは、会議などの集団討議で参加者の意見を引き出したり、話の流れを整理したり、認識の不一致を調整したりする問題解決の支援者、促進役のことをいいます。

昨年度受講者の声

- ◆講師の進め方、話し方が上手で、ファシリテーター研修に限定されない学びとなりました。
- ◆参加者が発言できる体制が会議の満足度を上げる点だと知ることができました。